

1 5) 修了評価の方法・再履修等の基準

- ① 全科目の修了時に、各受講者の知識・技術等の習得度を評価する。
- ② ①において知識・技術等の習得が十分でない場合には、必要に応じて補講等を履修し、知識・技術等の習得に努めること。
- ③ 全科目を終了した者に対して、終了後に実施する筆記試験・実技試験による修了評価を行う。
- ④ ③において評価基準に満たない場合は、必要に応じて補講等を履修し、知識・技術等の習得を行い、再評価において評価基準に達するよう努めること。

(1 6) 評価者ポリージャリアスクール

学院長川邊久美子

(1 7) 研修終了の認定方法

全科目を終了し、かつ終了後に実施する試験（修了評価）において合格したものを研修修了者として認め、県民局より「事業実績報告受理通知書」を受領した後に修了証明書および修了証明書（携帯用）を交付する。

なお、やむを得ず研修の一部を受講できなかったものについては、6時間を限度にして当該研修期間内にビデオでの補講とレポート提出理解度確認、講師との演習確認を行う。

(別添 1)

修了評価の方法

評価基準作成者： 川邊 久美子

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 職務の理解/全項目(2) 介護における尊厳の保持・自立支援/全項目(3) 介護の基本/全項目(4) 介護・福祉サービスの理解と医療との連携/全項目(5) 介護におけるコミュニケーション技術/全項目(6) 老化の理解/全項目(7) 認知症の理解/全項目(8) 障害の理解/全項目(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術/全項目(10) 振り返り/全項目 <p>2 出題形式</p> <p>正誤式、穴埋め式、語群選択式、組み合わせ式</p> <p>3 出題数</p> <p>全 168 問 合計 200 点満点とする。(配点)</p> <p>正誤式 135 問 (各 1 点)</p> <p>穴埋め式 3 問 (2 点×2 問、3 点×1 問)</p> <p>語群選択式 22 問 (1 点×10 問、2 点×12 問)</p> <p>組み合わせ式 8 問 (各 3 点)</p> <p>4 合否判定基準</p> <p>140 点以上 (正解数 7 割以上)</p>
------------	--